

Public Relations

広  
報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 自然文化教室 ~ 手作りイカダで川下り！ゆっくり自然を満喫！ ~

まちの話題 豊かな森林の保全を願い 森づくりに1千万円を寄付

将来のまちの姿を描く計画づくりがスタート

第38回つべつ夏まつり

温故知新

いつもハンドルを握りしめ

緑町 橋爪 政保 さん

**2008.8**  
**NO.548**

# 将来のまちの姿を描く

## 計画づくりがスタート

### 津別町総合計画策定審議会を委嘱

第1回目の総合計画策定審議会は、佐藤町長から委員となる50人に委嘱状が交付され、委員の互選によって会長に原田英機さん、会長職務代理に富田紗智子さんを選出しました。

から始まります。今後、審議会では町の資源や潜在力・魅力の掘り起こしを行い、10年後の津別を捉えて各分野の課題について検討しながら、町民と行政による協働のまちづくりをめざした実行性のある計画づくりが行われることとなります。



「第5次津別町総合計画」を策定するための第1回目の審議会が7月1日、中央公民館において開催されました。佐藤町長から「この町をどのような地域社会に育て上げていくかを描く一大事業です。困難に立ち向かい、夢と希望に向かって前に進む、たくましい精神と意気込みを何よりも必要とします。皆さんと「10年後の津別の映像」を思い浮かべながら、物語を作りあげていきましょう」と挨拶があった後、委員の互選によって会長と会長職務代理が選出されました。

今回の策定する総合計画は、平成22年度をスタート年とする10年後の町の姿を描く重要な計画で、津別町の計画の中で最上位として位置づけられるものです。自主・自立まちづくりの理念である「自分たちの地域を自分たちの手で」の実現に向けた計画づくりは、住民の方々自らが参加し、決定し、その担い手となること



- 策定審議会委員（敬称略）
- 浅木文雄（北見市）、荒川博明（旭町）、今井義広（東岡）、上田幸子（高台）、植松彰（共和）、大谷利余（柏町）、奥村義雄（共和）、鍛冶博光（大通）、柏葉恵（布川）、勝谷博夫（共和）、金一謙蔵（相生）、木内邦彦（幸町）、斉藤光雄（豊永）、桜井浩子（幸町）、迫田浩司（大昭）、佐々木利明（柏町）、佐野多希子（上里）、曾根教勝（高台）、高橋以明（旭町）、竹中茂樹（活汲）、竹中博人（幸町）、田中四郎（豊永）、谷智博（達美）、津幡俊二（達美）、富田紗智子（東四条）、中川靖由（幸町）、長岐章久（豊永）、中島浩一（本町）、長野三恵子（共和）、中山静男（上里）、長良信子（達美）、新鞍忠信（旭町）、蓮井和一（共和）、原田英機（本町）、樋口英男（緑町）、平塚博之（東一条）、実紀雄（達美）、星屋光男（達美）、星屋好春（高台）、松平範慶（緑町）、丸尾幸江（共和）、水上隆（一条通）、村田政義（本岐）、八畝里奈（柏町）、矢作芳信（岩富）、山内彬（豊永）、山内浩子（豊永）、山田耕司（緑町）、渡邊勝年（豊永）、渡辺直樹（柏町） 五十音順



会場を笑いでつつんだ勝山棍のライブ!



観衆を魅了した渡辺真知子さんのオンステージ



# 第38回 つべっ夏まつり

すなっぷ



夜空を彩ったきれいな花火



優勝目指して!爆走川のぼり!



華やかな演舞が会場を盛り上げる!



定番のスマートボールは大人気



全国レベルの演奏に拍手喝采



若手お笑い芸人グリーンランド



7月5日・6日の両日、河岸公園で第38回「つべっ夏まつり」が開催されました。5日の前夜祭は、開始される数時間前まで強い雷雨にみまわれ、開催が危ぶまれましたが、雨もやみ多くの参加者が千人踊りやよさこい競演を楽しみました。最後には前夜祭をしめくくる350発の花火が打ち上げられ、観客からは大きな歓声が上がっていました。翌日の本祭りは、前日の天気と打って変わって晴れわたり、30度を超す猛暑となりましたが、この日もまた多くの家族連れで賑わいました。

今年で4回目となる川のぼりには38人が参加し、タイムが10秒をきる参加者もいるなど、まつりのイベントとしてすっかり定着しました。

HBCラジオの公開録音では、渡辺真知子さんの歌謡ステージとお笑いコンビの勝山棍やグリーンランドによるステージも行われ、会場は笑いでいっぱいでした。観衆は津別産の牛肉やビールを味わいながら熱い夏の到来を感じていました。

豊かな森林の保全を願い  
森づくりに1千万円を寄付

丸玉産業株式会社の大越敏弘社長が6月20日に町長室を訪れ、「地域の森づくりのために役立ててください」と、町に1千万円の寄付をされました。また、今回を含めて今後5年間で5千万円を寄付することも伝えられ、町では「丸玉産業森づくり基金条例」を創設して、これまで実施してきた「愛林のまち緑資源を守る推進事業」を充実し、今後も造林や森林管理などの事業に対して補助を行なうこととしています。

佐藤町長は「大変貴重なお金なので、大切に使用させていただきます」とお礼を述べていました。



6月28日にフォーラム開催  
まちづくりへの思いを語る

「町は舞台、主役は町民」「夢を形に変える」「田舎工房のまちを目指したい」と町長からあいさつがあり、町づくりフォーラムが開始された。

パネルディスカッションでは、藤本隆司さんから「看板がダメなら町外から来た人を歓迎していない町と思われる。統一した津別らしい看板を」、大西重成さんからは「最初に何かをする人は馬鹿扱いされるが、そんな人を応援したい。自然に憧れ都会から来る人をサポートする仕組みが必要」、曾根教勝さんからは「地産地消には程遠い。これが津別のブランドと言える町になってほしい」、上田幸子さんからは、「多くの人に支えられ、つながりが広がって寂しい思いが解かれていくことができた。私と一緒に子育てをしましょう」と、町の現状や率直な思いが語られ、会場に訪れた方々も真剣な議論に聞き入っていました。



夏の交通安全強化週間に伴い  
青葉幼稚園児が交通安全を呼びかける！



7月10日、青葉幼稚園児45人が夏の交通安全運動に併せて大通りの国道240号沿いで自分たちで描いた小旗を振り、走行中のドライバーへ安全運転を呼びかけていました。

また、交通指導車のマイクを使って「お酒を飲んで運転しないでください」「携帯電話を使いながら運転しないでください」と呼びかけ、ドライバーは笑顔で応えていました。小さい命を守るために安全運転を心がけましょう。

townics

まちのわだい

美しい音色が響き渡った  
モンゴル発「馬頭琴」のコンサート

7月3日、中央公民館で青少年芸術劇場「チ・ブルグッド馬頭琴コンサート」が開催され、町内の全小・中学生約440人がプロの演奏に聞き入りました。

この行事は、地域の児童・生徒に生の優れた芸術を鑑賞してもらおうと毎年開催されています。



モンゴル出身のチさんは、世界各地で馬頭琴の演奏を行っていて、今月開催される北京オリンピックの開会式でも演奏に参加するそうです。

チさんは、「昇る太陽」や「スーホの白い馬」など8曲を演奏し、演奏終了後は子ども達に握手をしながら見送ってくれました。

7月20日、21日に、元オリンピック選手の岩谷高峰さんがインストラクターとなりグレステンスキー講習会が行なわれ、道内各地からスキー少年団やスキー愛好者38人が集まりました。

初日は、初心者と経験者に分かれて指導を受け、初心者はスキーの基本動作を、経験者はスキー技術のレベルアップを目標に真剣な表情で指導を受けていました。

初めはぎこちない滑りだった子どもたちも、岩谷さんの適切なアドバイスを熱心に聞き、冬の感覚を取り戻し見事な滑りをしていました。



元・五輪選手から直々の指導  
グレステンスキー講習会開催



寄付の目録を手渡す小野寺栄司さん

農業・産業振興に役立ててください  
町に100万円を寄付

6月25日、北見市留辺蘂町の小野寺栄司さんが町に100万円を寄付されました。母親で今年5月に91歳で亡くなられた故小野寺トシ子さん（前日冷青果物出荷センター社長）が生前、津別でお世話になったお礼として、「津別町の農業・産業の振興に役立てていただきたい」と寄付。栄司さんによると生前、トシさんは「津別が一番好き」と話していたという。ご厚志に対し佐藤町長からは「有益に使わせていただきます」とお礼を述べていました。

6月中旬から共和21世紀の森にある史跡「ツベツトウンチャシ」（チャシは、アイヌ語で「砦」などを意味する）で試掘調査が行なわれました。

同様のチャシ跡は陸別町にもあって貴重な出土品が多く確認されています。調査では美幌博物館学芸員の小野基さんの指導の下、10人ほどの作業員が細かく区画された地面の土を慎重に取り除く作業を行っていて、刀のツバ、鏝の部品や小刀などが出土していました。試掘調査は、7月中旬まで続けられ、貴重なアイヌ文化や年代の解明がされるものと期待されています。



チャシ跡の試掘調査始まる  
アイヌ文化や年代を探る

議員定数を2減  
来年2月の選挙より施行



津別町議会は、6月24日に開かれた第3回定例会において、議員定数を現行12から2減して10とする条例改正案を可決しました。

これまで議会運営委員会や議員協議会などで見直しを検討され、今回の改正案を提出した中右龍夫議会運営委員長は「近隣自治体や町の状況などを総合的に判断し結論とした。定数削減による常任委員会の数や報酬などの見直しも検討してきたが、さらに議論を詰めて年内に結論を出したい」としています。

今回の定数条例の改正により、来年2月に行われる選挙では10人の議員を選ぶこととなります。

# 2008津別ウッドクラフト展

今年のテーマは「あったらいいなあ、こんなもの」

～時計、カレンダー、ペン立て、テーブル、椅子、小物入れ、学用品など  
使って楽しい、飾って楽しい子ども部屋を彩る「木」の用品を募集します～

私たちは森の恵みや大切さを理解していても、生活の中ではつい忘れがちです。

日常の暮らしの中で、使いながら木や森の良さを身近に感じられるようなものがあれば、もっと自然と仲良くなれるように思います。

生活の中にある用品が「使って楽しい、飾って楽しい」をキーワードにした木工クラフトとして生まれてくるよう、クラフト展を実施します。

みなさんからの応募をお待ちしています。

審査員特別賞  
ピアノボード



2007ウッドクラフト展  
大人の部最優秀作品

「テタテューラ」



## 作品の搬入・搬出場所

・場所 つべつ木材工芸館 ☎0152-76-3335  
〒092-0225 網走郡津別町字共和127-7

・日時 搬入日時/10月7日(火)～10月13日(月)  
午前10時～午後4時  
搬出日時/11月5日(水)～11月9日(日)  
午前10時～午後4時

大人の部 最優秀賞(1点)(賞金により買い取り)  
賞金10万円

優秀賞(3点) 賞金3万円

子どもの部 最優秀賞(1点)(図書カードにより買い取り)  
図書カード3万円

優秀賞(3点) 図書カード1万円

部門共通 審査員特別賞(2点) 賞金1万円(子どもの場合は図書カード)

審査会 10月17日(金)

展示会 期間/10月18日(土)～11月3日(月)

場所/つべつ木材工芸館

応募・問い合わせ先 津別町役場 産業課林政・商工  
観光グループ

〒092-0292 網走郡津別町字幸町41

☎0152-76-2151(内線259)

FAX 0152-76-2976

E-mail sangyo1@town.tsubetsu.hokkaido.jp

出品申込書は津別町のホームページからもプリントアウトできます。

http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/



2007ウッドクラフト展  
子どもの部最優秀作品「馬の花子」

応募受付期限 平成20年9月30日(火)必着

応募資格 どなたでも応募できます。

応募部門 大人の部と子どもの部(中学生以下)

応募規定(作品規定)

- ① 作品の素材が木(根・葉・実を含む)であること。  
もしくは、木が重要な機能を果たしているもの。
- ② 作品の縦・横・高さの合計が180cm以内であること。
- ③ 未発表の作品であること。
- ④ 応募点数は1人5点まで。

応募方法 所定の申込書により必要事項を記入し、右記へ郵送または持参ください。(FAX・メール可)

出品料 無料(搬入、搬出に要する経費は出品者の負担とします)



果敢なプレーでゴールに攻めこむ選手

攻守に巧みなプレー  
フットサルでシユートを連発

「津別フットサルカップ2008」(津別フットサルの会主催)が6月29日農業者トレーニングセンターで開催されました。今回の大会は1月に行われた西洋軒フットサルカップが好評につき実施することとなり、町内外合わせて8チームが参加。試合は、前・後半各10分ずつリーグ戦で行なわれ、津別FCが優勝しました。

会場の外には2つの出店も設けられ、趣向を凝らした大会となり、主催代表の河本純吾さんは「今回は若い人たちが中心となって取り組みました。出店は初めての試みで不安もあったけれど成功しました。試合もケガ人が出ることなく無事終えることができ、冬には3度目の開催をしたい」と意欲的に話してくれました。



キャラバン隊が来町  
本を読み親子がふれあう

7月12日、中央公民館に全国の子どもたちに読み聞かせの輪を広げようと「全国訪問おはなし隊」のキャラバンカーが児童書550冊と一緒にやってきました。

これまで、キャラバンカーは全国1万を超える会場を訪れていて、津別町におはなし隊がやってくるのは2年ぶり2回目となります。

この日は、約60人の親子連れが集まり、子どもたちはキャラバンカーから選んできた絵本をお父さんやお母さんと楽しそうに読んでいました。この後、講堂ではおはなし隊による紙芝居「シヨコちゃんのおでかけドライブ」や大きな本「おじさんのかさ」などの読み聞かせを行い、楽しいひとときを過ごしました。



グレステンスキーの普及を！  
製造元から10台の寄贈

新潟県に本社を置くホンマ科学株式会社の事業推進本部長で双葉高校スキー部監督でもある中嶋八夫さんが6月18日に役場を訪れ、町にアルペンスケート10台を寄贈されました。

同社はグレステンスキー用具を開発・製品化している会社で「グレステンスキー普及のため津別町に贈りたい」との本間社長からの意向が佐藤副町長に伝えられました。中嶋本部長は「基礎づくりに最適で、スキーの夏合宿などで使ってほしい。『津別で練習できたから良い成績を収められた』と言われるようになればいい」とも話していました。

第58回社会を明るくする運動「ふれあい町民のつどい」が7月15日、中央公民館で開かれました。

最初に、小中学生を対象に募集した「社会を明るくする標語」の表彰式が行われ、最優秀賞を受賞した本岐小学校4年の迫田朱里さんと津別中学校1年の鈴木翔太くんが表彰を受けました。(今月号お知らせ10ページに掲載)

続いて、元本岐中学校教頭でNPO法人こどもみらい事務局長の佐藤知義さんが「揺れながら成長する子供の心が観えていますか」をテーマに講演を行い、不登校となった生徒と向き合ってきた体験談や子どもに親がどう接するかなどについて話をされました。



ふれあい町民のつどい開催  
NPO法人の佐藤さんが講演

生徒の気持ちをわかってあげられる先生に！

足立 恵李華 さん



あしたて えりか さん / 昭和56年12月生まれ / 猿払村出身 / 津別高等学校に勤務 / 美幌町東町

# 春 青

4月から、津別高校に臨時教員として採用された足立恵李華さんは、ホタテが有名な猿払村出身です。現在は1年生から3年生までの国語を担当。

ないほどの本を読みあさったとか。最近お勧めの本は『変身』だそうです。きっかけは、授業で『山月記』という小説を取り上げた際、同じ様な内容の本が他にもあることを紹介するのに読んだのがきっかけだそうです。

津別の印象を聞くと、「自然が素晴らしい。津別峠が凄かったです！」(笑) 最後に足立さんの目標を聞くと、「ジャンルを問わず、いろいろな資格をとりたいです」と意気込んで話してくれました。

町内のサポーターは2155人に、認知症サポーターは、厚生労働省が「認知症を知り地域をつくる10力年構想」で「認知症サポーター1100万人キャラバン」の一環で提唱し、全国で運動が広がっています。

お問い合わせ 介護福祉グループ 高齢者支援担当 ☎ 76 - 2158

# 漫 知

【364】

いつもハンドルを握りしめ

橋爪 政保 さん

「いろいろな仕事をすれば、人の苦勞や世間も分るかなと、物好きに何でもやってみた。まるで風来坊のようです」と笑い、「何か嫌なことがあっても忘れられるようにして」と話す橋爪さん。

(現丸玉産業)に入社し、10年ほど社長の送迎を担当。社長が北見に住んでいた数年間は、盆も正月もないくらい毎日美幌経由で車を走らせた。当時は道も悪く、春先はぬかるみ、また、吹雪の夜にタイヤシヨベルの先導で除雪してもらい、朝方やつとの思いで津別に帰ってきたこともあるという。

個人事業者の方で、前年分の確定消費額が一定金額を超える方は、中間申告書を提出するとともに、消費税額及び地方消費税額を納付しなければなりません。



はしづめ まさやす さん / 昭和6年相内村(現北見市相内)生まれ / 妻明子さん・長男家族と暮らす / 76歳 / 緑町在住

「家で暇にしていたら病気になる」と、ここ数年、朝早く山に出掛けては木を集めて薪づくりに励む。また、畑仕事に精をだし、パークゴルフにも通う健康的な日々。津別と東京に息子さんがいて、5歳から大学生まで孫が7人。

町内のサポーターは2155人に、認知症サポーターは、厚生労働省が「認知症を知り地域をつくる10力年構想」で「認知症サポーター1100万人キャラバン」の一環で提唱し、全国で運動が広がっています。

## 健康 いきいき

あなたも認知症サポーターに



お問い合わせ ☎ 76 - 2151 税務担当 (220・221) 収納担当 (218)

# お知らせ

## information インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。  
地域振興グループ ☎ 76 - 2151  
FAX 76 - 2976

- 優秀賞(敬称略)
- 佐藤 梨緒奈(津別小5年)
  - 稲部 鈴夏(津別小6年)
  - 寺田 弘平(津別小6年)
  - 近藤 そのみ(活波中3年)
  - 柏葉 千明(津別中3年)
  - 藤田 結姫(津別中3年)

### 地域課題の解決力向上 セミナーの開催

「自分たちの身近な課題を解決したい!」「地域の眠っている宝を発見してまちを元気にしたい!」など、まちづくりに興味がある方のセミナーを開催します。

- 日時 8月22日(金)
- ・講演会 18時30分~19時30分
  - ・フアンリネーター養成研修 8月23日(土) 9時00分~17時00分
- 会場 網走市エコーセンター 2000
- 対象 まちづくりに興味がある方
- 参加料 無料
- 募集定員・申込期限 (フアンリネーター養成研修のみ定員があり、事前の申し込みが必要です) 先着20名・8月8日締切

### 東京つべつ会の会員を募集しています

東京つべつ会は、毎年の総会を東京で行っています。この総会には、都内や近郊の千葉県、埼玉県、茨城県などからも多くの会員が集まり、親睦を深めています。現在、会員は384人ですが多くの方に参加していただきたいので新規会員を募集しています。兄弟、親戚、知人などで東京近郊に住まれている方がいましたら、お誘いください。お待ちしております。

東京つべつ会総会  
～津別を食べる会～  
日時 10月26日(日) 午後1時30分から  
場所 東京グリーンパレス(東京都千代田区麹町)  
内容 津別の農産物の試食や販売、抽選会  
申し込み 会員の方には案内文書を送付します。  
問い合わせ先 役場地域振興グループ ☎ 76 2151

### 農林公庫北見拠点が開設しました

農林漁業金融公庫は、昨年11月に北見市に拠点を置き、政策金融機関として農林漁業や食品産産業を営むる方に、長期・低利資金を融資しています。パソコンをお持ちの方はインターネットを使って、経営紹介などの各種情報・サービスを受けられます。

7月には、農林漁業者と食品バイヤーをつなぐ「アグリフードEXPO」イベントを開催します。

## 8月は、町道民税第2期 国保税第3期の納入月です

納期限は9月1日

口座振替をご利用の方は預金口座の残高を確認してください。  
問い合わせ先 ☎ 76 - 2151 税務担当(内線220・221) 収納担当(内線218)

問い合わせ先 北海道企画振興部  
地域づくり支援局  
☎ 011-204-5483

### 功労者・善行者及び文化・スポーツ賞の推薦

町と教育委員会では11月3日の文化の日に、町政の発展や振興に貢献しその推進に寄与された方や他の模範となるような行いをされた方、文化活動やスポーツ活動で顕著な功績を残された個人と団体の方を対象に、毎年表彰を行っています。

- 清掃活動や地域への奉仕活動など目立つことなく善行を長年にわたり行っている人がいましたら、町へ推薦してください。
- 表彰の種類
- ・功労表彰(自治・消防・産業開発・社会福祉・教育文化)
  - ・善行表彰
  - ・文化賞、文化奨励賞
  - ・スポーツ賞、スポーツ奨励賞
- 推薦締め切り 9月3日(水) 推薦先
- ・功労と善行は役場庶務グループ ☎ 76 2151
  - ・文化とスポーツは中央公民館社会教育グループ ☎ 76 2713

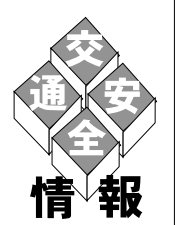
### 「ネットマッチング」を開始します

「農林公庫」で検索してください) 融資の相談は近くの農協・信金のほか、北見拠点の方へお立ち寄りください。問い合わせ先 国民生活金融公庫2階 ☎ 0157-61-8212 ホームページアドレス <http://www.afc.go.jp/>

### 個人事業税第1期の納期限は9月1日です

個人事業税は事業を行って個人にその所得を基礎として課税される道税です。網走支庁から送付される納税通知書で第1期が9月1日まで、第2期が12月1日までの2回に分けて納めていただきます。なお年税額が1万円以下の場合、第1期に全額を納めていただきます。

問い合わせ先 網走支庁税務課 課業税問税係 ☎ 0152-410613



### 見えていますか まわりの危険

夏休みシーズンとなり、普段より長距離を運転する機会も多くなります。

旅先で道が分からなくて、案内標識を探したり、地図を見ながら運転した方も多いことでしょうか。

そうした時の運転は、目標物を探すのに懸命になり、ついつい「わき見運転」をしまし、周囲に対する注意力が散漫になってしまいます。また、単調な運転が続くと、

夏休みシーズンとなり、普段より長距離を運転する機会も多くなります。

早めに休憩をとるなどして意識的に気分転換に努め、時間的な余裕を持つことが大切です。

この時期は、車の通行量や、歩行者・自転車利用者も増えてきます。

子どもや高齢者を事故から守るため、普段以上の注意を払い、車を運転しましょう。

住民活動グループ ☎ 76-2151

### 地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については各防犯協会または警察署にお問い合わせください。

空き巣事件発生!  
6月中、美幌町三橋町の一般住宅にて、空き巣により現金等が盗まれる被害が発生しています。  
振り込め詐欺事件発生!  
6月中、津別町内において、民事裁判通知と書かれた振り込め詐欺のハガキが送達される事件が発生しています。

全国的に振り込め詐欺の被害が増加中!  
公的保険制度の還付金手続きを口実に、現金を振り込ませるなど、全国的に振り込め詐欺の被害が増加しています。

公共機関からATMの操作を依頼することはありません。現金振り込みを要求する電話があった際には、一人で振り込まず、家族や公的機関にご相談ください。

## 納涼盆踊り大会

8月15日(金)午後7時から



楽しい仮装に会場内は笑いでいっぱい! 好評だったかき氷早食い選手権大会

毎年好評のアメリカン盆ダンス  
目指せ!優勝賞金子ども・大人仮装盆踊り  
津別の特産品が当たるお楽しみ抽選会  
今年も浴衣で踊ると良いことがありますよ

会場 津別神社境内  
仮装申し込み 当日会場で行います  
問い合わせ先 観光協会事務局(役場内) ☎ 76-2151内線258

## 北見・網走で連続した車上狙いが発生しています

北見・網走管内において、駐車中の車両を狙う車上狙いが連続発生しています。

手口は、「車の窓を割る」「ドアキーをこじ開ける」などさまざまで、車内から現金や貴重品が盗まれるといったものです。被害に遭わないために次のようなことに注意しましょう。

- ・車を駐車する際には、街灯や防犯灯の光が届く駐車場に停めましょう。
- ・車内には現金や貴重品は置かないようにしましょう。
- ・駐車場をうろつく不審者を見かけた際には、すぐ110番をしてください。
- ・車上狙い、車両盗難防止の防犯機器が市販されていますので、ご検討ください。



## 年金三二知識

問い合わせ 戸籍・年金担当  
☎ 76 - 2151 内線 222

### 加入の瀬戸際

国民年金は、自営業者や会社員、配偶者などすべての人に共通する基礎年金を支給し、厚生年金や共済年金などは基礎年金の上乗せ年金になります。つまり年金を家に例えると国民年金は1階、その他の年金は2階部分になると言えます。

ところで、国民年金は20歳から60歳まで加入しますが、基礎年金を受給できるようになるには最低25年間、国民年金保険料を納入しなければなりません。ということは、最低でも35歳までに加入して保険料を納付しなければ、老齢基礎年金を受け取る資格が無いということになってしまいます。年金にとって35歳は節目です。

では、35歳を過ぎてしまった場合はどうするの？ 40歳までのときは60歳から65歳まで特別に加入（任意加入）して資格期間を満たします。40歳を過ぎると・・・、厳しい・・・。

35歳、40歳は年金を受給できるか否か、瀬戸際の年齢なのです。

## つべつ紅葉マラソン大会参加者募集！

### みなさんの参加をお待ちしています

開催日 10月5日（日） 雨天決行です  
受付 午前8時30分～午前9時 豊永さくら公園  
開会式 午前9時  
スタート 午前10時30分  
種目 ハーフコース（21.0975km）一般男女年代別  
10kmコース 一般男女年代別（中学男女含む）  
5kmコース 一般男女年代別・中学男女・小学4～6年男女  
3kmコース  
小学1～3年男女・自由参加（年齢性別は問いません）  
ハーフコース、10kmコース、5kmコースに参加する高校生は一般男女年代別に該当します。  
10kmコースに参加する中学生は、一般男女年代別に該当します。

家族で参加を希望する方は、自由参加で申し込みができます。

参加料・一般 1,500円  
・中高生 1,000円  
・小学生 700円

定員 300名（先着順）  
締切 申込書に参加料を添えて9月5日（金）厳守

問い合わせ先 中央公民館内つべつ紅葉マラソン大会事務局  
☎ 76 - 2713・2721



## 核のない平和な世界を願って



平成14年に建立された「平和の碑」

1945年8月、広島・長崎に原爆が投下されてから63年が経ちました。

今この瞬間もテロや報復戦争が世界各地で続いています。『第二の被爆国』をださないためにも『平和』を世界の先頭に立って訴えることが必要です。

津別町は平成10年9月に右記の「非核・平和の町宣言」を行い、核兵器の廃絶を訴えています。また、平成14年に幸町の忠魂碑跡地に「平和の碑」を建立し、恒久平和の実現を願っています。

### 「非核・平和の町宣言」の決議

世界の恒久平和と豊かで安全な地域環境を守るとは、全世界の共通の願いであります。

この切なる人類の願いにかかわらず、今なおこの地球上には大量の核兵器が蓄積され、核実験・核競争が行われ、この脅威から解放されておりません。核兵器の使用は地球を破壊し、すべての人類、すべての文明を破滅させるものであります。

世界唯一の被爆体験国である日本国民は、この過ちを再び繰り返さないために、核兵器の廃絶を世界に訴え続け、核競争に歯止めをかけなければなりません。

愛林の町を宣言している私たち津別町民は、緑豊かな自然と郷土を守り子孫に伝えるためにも、非核三原則の作らず・持たず・持ち込ませずの理念を尊重し、恒久平和の実現を願い、ここに「非核・平和の町宣言」をする。

以上、決議する。  
平成10年9月25日 北海道網走郡津別町議会

## 平成20年度自衛官募集のお知らせ

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
2等陸・海・空士	18歳以上27歳未満	随時受付中	受付時に期日をお知らせします
一般曹候補生		8月1日（金）～ 9月10日（水）	9月20日（土） 9月23日（火）
航空学生	高卒（見込み）21歳未満	9月8日（月）～ 9月30日（火）	10月25日（土）
看護学生	高卒（見込み）24歳未満		11月15日（土） 11月16日（日）
防衛大学校	高卒（見込み）21歳未満		11月1日（土） 11月2日（日）
防衛医科大学校			

問い合わせ先 帯広地方協力本部北見地域事務所  
☎ 0157 - 23 - 6826

## 平成21年度 網走支庁管内 町村職員採用資格試験案内

受験資格 大学卒 S56年4月2日～S62年4月1日  
までに生まれた人  
高校卒 S60年4月2日～H3年4月1日  
までに生まれた人  
受付期間 平成20年7月14日（月）～8月15日（金）  
受付場所 網走支庁管内町村会（郵送可）  
採用予定者数 大学卒12名 高校卒9名  
試験会場 網走桂陽高等学校  
詳しくは網走支庁管内町村会または、役場総務課までお問い合わせください。役場総務課 ☎ 76 - 2151

## 北海道苦情審査委員制度のご利用を！

道の仕事のごことで、皆さん自身の利害にかかわる苦情は、苦情審査委員に申し立ててください。

簡易な手続きで、苦情審査委員が中立的な立場から、道の業務や制度の内容を調査するなど、迅速に処理します。なお、個人情報の保護には十分配慮します。

制度の概要と苦情申立書をセットにしたリーフレットを用意していますので窓口へ連絡してください。苦情の申し立て方法は、苦情申立書により、郵送・ファックス・電子メールでも申し立てできます。連絡先

・北海道知事政策部知事室道政相談センター  
〒060 - 8588 札幌市中央区北3条西6丁目  
☎ 011 - 204 - 5022 FAX 011 - 241 - 8181  
E-mail : kujyou.koueki@pref.hokkaido.lg.jp  
・各支庁地域振興部総務課道政相談室へ

来春の新規高等学校卒業予定者の求人申し込みをお早めに  
ハローワークでは、平成21  
年3月新設高等学校卒業予定  
者にかかる求人について6月  
20日から受理をしております。  
企業の将来を担う新卒者の  
採用については是非ご検討して  
いただき、お早めにハローワ  
ークへ求人申し込みをお願  
いします。  
問い合わせ先  
北見公共職業安定所  
☎ 0157-2316251

## 歓迎！スポーツ合宿に多くのチームが津別を訪れます

合宿チーム名	合宿期間
筑波大学ラグビー部	7月27日～8月9日
遠軽高校ラグビー部	7月29日～8月1日
帯広工業高校ラグビー部	7月30日～8月3日
NTTコミュニケーションズラグビー部	8月5日～8月15日
豊田自動織機ラグビー部	8月6日～8月10日
酪農学園大学ラグビー部	8月16日～8月19日
名城大学ラグビー部	8月19日～8月28日
旭川明成高校野球部	7月26日～7月29日
順天堂大学サッカー部	7月28日～8月7日
駒大岩見沢高校サッカー部	8月8日～8月11日
大阪産業大学バスケ部	8月8日～8月12日
札幌工業高校バスケ部	8月11日～8月12日
東京成徳大学バスケ部	8月18日～8月21日
アトミックジュニアスキーチーム	7月18日～7月20日
砂川高等学校スキー部	7月20日～7月21日
北大エレガントスキー部	9月19日～9月21日

### 練習試合 サッカー

開催日	試合時間	対戦カード
8月3日	10:00	順天堂大学 - 根室高校

練習試合の日程は変更する場合がありますのでご了承ください。



細かな指導を教わる野球少年



交流を深めたバスケット少年団

### 問い合わせ先

津別町スポーツ合宿実行委員会事務局  
津別町中央公民館内 ☎ 76 - 2713

## 国民健康保険(税)のお支払い方法の変更について

国民健康保険(税)について、本年4月より年金からお支払いいただいている方、または本年10月より年金からお支払いいただく予定となっている方のうち、以下の1及び2のいずれの要件も満たす方は、事前に金融機関の窓口にて口座振替の手続きを行っていただいた上、「ご本人控え」をお持ちいただき、税務・収納グループの窓口へ申し出ていただくことにより、保険料(税)を口座振替によりお支払いいただくことが可能になります。

- 1 これまで、保険料(税)を滞納することなく納めていただいている方
- 2 これからの保険料(税)を、口座振替により納めていただける方

申し出は8月15日までをお願いします

8月15日までに申し出いただいた場合、9月から口座振替により納付していただくこととなります。その際には、9月上旬頃に納入通知書を送付させていただきますので、ご確認ください。

税務・収納グループの窓口へ申し出いただいた後、速やかに10月分の年金からのお支払いを中止する手続きを行います。8月15日を過ぎて申し出いただいた場合は、10月分の中止手続きに間に合いませんので、申し出いただく時期により12月分以降の年金から中止させていただくこととなります。ご了承ください。

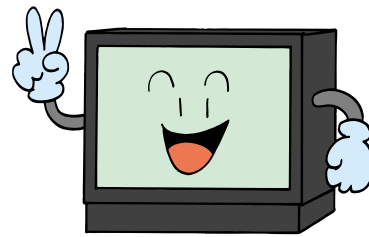
問い合わせ先 役場 税務・収納グループ ☎76 - 2151

## 傷害のある方を対象としたNHK放送受信料の免除基準が変わります

平成20年10月1日から免除基準が次のとおり変わります。

### 【全額免除】

「身体障害者」「知的障害者」「精神障害者」が世帯構成員であり、世帯全員が市町村民税(住民税)非課税の場合  
従来の「身体障害者」「重度の知的障害者」から対象者を拡大します。  
生活状態の条件を「市町村民税非課税」に統一します。



### 【半額免除】

視覚・聴覚障害者が世帯主の場合  
視覚・聴覚障害者の免除基準の変更はありません。  
重度の障害者(身体障害者(手帳1・2級)、知的障害者(手帳区分A)、精神障害者(手帳1級))が世帯主の場合(内部機能障害を含む)  
従来の「重度のし体不自由者」から拡大します。

	全額免除 [障害者の方を世帯構成員に有する場合]		半額免除 [障害者の方が世帯主の場合]	
	平成20年9月30日まで	平成20年10月1日から	平成20年9月30日まで	平成20年10月1日から
身体障害者	生活保護法による最低生活費の額に身体障害者特別加算額を加算した額の費用によって営まれる生活状態以下の世帯	世帯構成員全員が市町村民税非課税	●視覚・聴覚障害者 ●重度のし体不自由者	●視覚・聴覚障害者(変更なし) ●重度の身体障害者(内部機能障害等を追加)
知的障害者	重度の知的障害者を構成員に有する世帯で、世帯構成員全員が市町村民税非課税	世帯構成員全員が市町村民税非課税(重度以外も対象)	適用外	重度の知的障害者
精神障害者	適用外	世帯構成員全員が市町村民税非課税	適用外	重度の精神障害者

問い合わせ先

NHK視聴者コールセンター  
☎ 0570 - 077 - 077

役場保健福祉課福祉担当  
☎ 76 - 2151

## 長寿医療制度(後期高齢者医療制度)のお知らせ

政府は、長寿医療制度(後期高齢者医療制度)について、次のとおり一部の見直しを決めましたので、お知らせします。

### 平成20年度の保険料の軽減割合を拡大します

所得の低い世帯の方で、下表に該当する方は、平成20年度において新たに次の軽減を受けられます。

対象になる方	新たな軽減対策
今年度の均等割額が7割軽減されている方	均等割額が8.5割軽減になります。
「賦課のもととなる所得金額」*が58万円以下の方	所得割額が5割軽減になります。

- \* 「賦課のもととなる所得金額」は、保険料額決定通知書でご確認ください。
- ・改めて手続きをしていただく必要はありません。
  - ・対象になる方には、改めて8月以降に減額後の保険料のお知らせを送付します。

### 保険料の納め方を変更できます

保険料が年金から差し引かれている方(10月以降に差し引かれる予定の方も含まれます)で、下表のどちらかに該当する場合は、申し出により口座振替で納めることができます。

対象になる方
国民健康保険の保険料(税)を確実に納付していた方(本人)が口座振替で納める場合
年金収入が180万円未満の方で、本人以外の世帯主または配偶者が口座振替で納める場合

- ・納め方の変更を申し出いただいた場合、年金からの保険料の差し引きを中止します。申し出の時期により、年金からの差し引きを中止する月は異なります。
- ・8月15日までに申し出いただいた場合、10月に振り込まれる年金からの保険料の差し引きを中止します。
- ・口座振替を開始する月は、申し込みの時期により異なります。

### 被用者保険の被扶養者だった方へ

被用者保険の被扶養者だった方は、年間の保険料が2,100円以下になります。2,100円以下に軽減されていない場合は、被扶養者だったことが確認できていない可能性がありますので、下記にお問い合わせをお願いします。

被用者保険とは  
政府管掌健康保険や組合管掌健康保険、共済組合など、いわゆるサラリーマンの健康保険のことです。市町村の国民健康保険や、国民健康保険組合は、含まれません。

問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合 ☎011 - 290 - 5601

役場 保健福祉課 国保・後期高齢者医療担当 ☎76 - 2151